

令和4年 中学部(特別の教科 道徳)年間指導計画

教科・領域名		道徳	学年	1年	
作成責任者			教育課程・類型	Ⅱ課程 A類型一cグループ	
道徳科の視点	自分自身に関する事	・自分でできることを自らすすんで行い、安全に気をつけ、よく考えて行動しようとする態度を育てる。 (善悪の判断、自立、自由と責任、正直、誠実、節度、節制、個性の伸長、希望と勇、努力と強い意志)			
	人との関わりに関する事	・家族など生活を支えてくれる人々へ感謝の気持ちを持ち、友達と相互理解に努め、助け合う姿勢を育てる。 (親切、思いやり、感謝、礼儀、友情、信頼、相互理解、寛容)			
	集団や社会との関わりに関する事	・家庭や学校、学級で約束や決まりを理解し、守ろうとする態度を養う。 (規律の尊重、公正、公平、社会正義、勤労、公共の精神、家族愛、家庭生活の充実、よりよい学校生活 集団生活の充実、伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度、国際理解、国際親善)			
	生命や自然、崇高な物との関わり	・自然の素晴らしさを知り、動植物に触れ、生命のあるものを大切にすることを育てる。 (生命の尊さ、自然愛護、感動、畏敬の念)			
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容
一学期	4月 ～ 5月	11	テーマ 「自分を見つめて」 ○自分のこと ○きもちのよい毎日をすごす	・新しい先生や友達に自己紹介ができる。【自分・人】 ・気持ちの良い一日を過ごすために、何が大事か考えることができる。【自分】 ・お世話になっている人に感謝をすることができる。【人】	・「心のノート」を作成し活用する。 ・名前や特技、好きな食べ物など自分のことを、相手に知ってもらおう。 ・「心の木」を作成し、活用する。 ・「できるよポンタくん」(教科書P18)身の回りのことができているか考える。 ・「学校大すき」(教科書2年P10)先生と仲良く、学級や学校の生活を楽しく過ごせるようにする。
	6月 ～ 7月		テーマ 「命にふれて」 ○命あるものを大切に ○命どうたから ○生きものを大切に	・命の大切さについて考えることができる。【人・生命】 ・家族に感謝の気持ちを持つことができる。【集団・社会】 ・身近な草花や昆虫など、自然に触れることができる。【自然】	・自分の名前には、どのような願いが込められているのか、親に教えてもらおう。 ・赤ちゃんの時の写真をみんなで見る。 ・「一まいのしゃしん」(教科書2年P130)自分の家族について先生と話し合う。 ・「命どうたから」(教科書3年39)慰霊の日を迎えるにあたって、「平和の礎」平和への思いを話し合う。 ・校内の草花や昆虫採集、グッピーに餌やりをするなど、お世話をし、生き物に触れ合う。
二学期	9月 ～ 10月	14	テーマ 「みんなと関わって」 ○働くことの大切さ テーマ 「自分を見つめて」 ○自分の良いところ	・校内実習や職場見学を通して、働くことの大切さを知ることができる。【自分・人・社会】 ・努力することの大切さについて考えることができる。【自分】	・校内実習で各班の仕事の様子を知る。各班の目標を立てて協力する。 ・「げんかんそうじ」(教科書2年P30)自分のしているお家の手伝いを見直して、がんばりたいことを話し合う。 ・「おかあさんとの やくそく」(教科書2年P102)よいおこないをするためには、どうしたらよいか、話し合う。
	11月 ～ 12月		テーマ 「よりよい学校生活」 ○協力し合って楽しい学級 ○ともだちをたいせつに	・みんなで協力し合って楽しい学級、学校をつくることができる。【自分・人・集団】 ・よりよい学校生活をおくることができる。【集団・社会】	・校内陸上や特体連の行事を通して、個人目標を立てて取り組む。 ・「オリンピックとパラリンピックのはた」(教科書2年P52)どんな国の人が集まるのかな?スポーツで仲良しになろう。 ・「やさしい村の子どもたち」(教科書2年P38)だれとでも仲良くするために大切なことを話し合う。
三学期	1月 ～ 3月	10	テーマ 「人と関わって」 ○いいこと わるいこと ○振り返り 「心の木大きくなったかな」	・やっていたいことと、やってはいけないことを考えることができる。【人・集団・生命】 ・友達を互いに理解し、助け合うことができる。【人】 ・自分の行動を振り返ることができる。【自分】	・「くつかくし」(教科書P76)してはいけないこと理由について考える。 ・自分の行動を振り返る。授業態度や言葉遣い、時間を守っているか振り返る。(活動している様子の写真を見る) ・友達の良いところを探して発表する。(ちくちくことば、ふわふわことば)
年間授業時数			(35)時間		
①小学どうとく「ゆたかな心」光文書院3年・4年教科書を活用する。 ②「こころのノート」個人用ファイルを作成し、わかったことや気づいたこと、いいなあと思ったことをノートに書く。 ③テーマに応じて、学年、学部で取り組めるようにする。又、各学級で「心の木」を作成する。					

令和4年 中学部(特別の教科 道徳)年間指導計画

教科・領域名		道徳		学年		1年	
作成責任者				教育課程・類型		Ⅱ課程 A類型一a・bグループ	
道徳科の視点	自分自身に関する事	・自分でできることを自らすすんで行き、安全に気をつけ、よく考えて行動しようとする態度を育てる。 (善悪の判断、自立、自由と責任、正直、誠実、節度、節制、個性の伸長、希望と勇、努力と強い意志)					
	人との関わりに関する事	・家族など生活を支えてくれる人々へ感謝の気持ちを持ち、友達と相互理解に努め、助け合う姿勢を育てる。 (親切、思いやり、感謝、礼儀、友情、信頼、相互理解、寛容)					
	集団や社会との関わりに関する事	・家庭や学校、学級で約束や決まりを理解し、守ろうとする態度を養う。 (規律の尊重、公正、公平、社会正義、勤労、公共の精神、家族愛、家庭生活の充実、よりよい学校生活 集団生活の充実、伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度、国際理解、国際親善)					
	生命や自然、崇高な物との関わり	・自然の素晴らしさを知り、動植物に触れ、生命のあるものを大切にすることを育てる。 (生命の尊さ、自然愛護、感動、畏敬の念)					
学期	月	時数	単元名	単元の目標	学習内容		
一学期	4月 ～ 5月	11	テーマ 「自分を見つめて」 ○自分のことを書いてみよう ○規則正しく、気持ちの良い毎日を	・新しい先生や友達に自己紹介ができる。【自分・人】 ・気持ちの良い一日を過ごすために、何が大事か考えることができる。【自分】 ・礼儀の大切さを知ることができる。【人】	・「心のノート」を作成し活用する。 ・名前や特技、好きな食べ物など自分のことを、相手に知ってもらおう。 ・「心の木」を作成し、活用する。 ・机やロッカーなど、身の回りの片付けができていないか、持ち物の整理整頓。 ・「電話のおじぎ」(教科書3年P14) どのような挨拶をすると相手に伝わるかを話し合う。		
	6月 ～ 7月		テーマ 「命にふれて」 ○命あるものを大切に ○命どうたから ○自然や動植物を大切に	・命の大切さについて考えることができる。【人・生命】 ・家族に感謝の気持ちを持つことができる。【集団・社会】 ・身近な草花や昆虫など、自然に触れることができる。【自然】	・自分の名前には、どのような願いが込められているのか、親に教えてもらう。 ・赤ちゃんの時の写真をみんなで見える。 ・「お母さん風邪でねこむ」(教科書3年P110)自分の家族について考える。 ・「命どうたから」(教科書3年P168) 慰霊の日を迎えるにあたって、「平和の礎」平和への思いを話し合う。 ・校内の草花や昆虫採集、グッピーに餌やりをするなど、お世話をし、生き物に触れ合う。		
二学期	9月 ～ 10月	14	テーマ 「みんなと関わって」 ○働くことの大切さを知って ○安全について考える テーマ 「自分を見つめて」 ○自分の良いところをのびして	・校内実習や職場見学を通して、働くことの大切さを知ることができる。【自分・人・社会】 ・善悪の判断について知ることができる。【人】 ・努力することの大切さについて考えることができる。【自分】	・校内実習で各班の仕事の様子を知る。各班の目標を立てて協力する。 ・「台風の日」(教科書3年P158)防災の日、身の回りにおける生活上の危険から身を守る方法について話し合う。 ・「ぼくらは小さなかにはかせ」(教科書3年P84)苦手なことを得意にするには、どうしたらよいか話し合う。		
	11月 ～ 12月		テーマ 「よりよい学校生活」 ○協力合って楽しい学級 ○感謝の気持ち	・みんなで協力合って楽しい学級、学校をつくることができる。【自分・人・集団】 ・よりよい学校生活をおくることができる。【集団・社会】	・校内陸上や特体連の行事を通して、個人目標を立てて取り組む。 ・「16番目の代表選手」(教科書4年P118)オリンピック・パラリンピック選手の活躍を通して話し合う。 ・「ぼく知らなかったよ」(教科書3年P106)自分たちの生活を支えてくれている人について考え話し合う。		
	1月 ～ 3月		10	テーマ 「人と関わって」 ○周りの人たちと仲良くするために ○振り返り 「心の木大きくなったかな」	・人をきずつけたり、弱い者いじめをしない。【人・集団・生命】 ・友達を互いに理解し、助け合うことができる。【人】 ・自分の行動を振り返ることができる。【自分】	・「友だち屋」(教科書3年P10) 友だちになる時、大切なことは何かを話し合う。相手の気持ちを大切にすること。 ・「思い切って言ったらどうなるの？」(教科書3年P98) ・自分の行動を振り返る。授業態度や言葉遣い、時間を守っているか振り返る。(活動している様子の写真を見る) ・友達の良いところを探して発表する。(ちくちくことば、ふわふわことば)	
年間授業時数			(35)時間				
<p>①小学どくとく「ゆたかな心」光文書院3年・4年教科書を活用する。 ②「こころのノート」個人用ファイルを作成し、わかったことや気づいたこと、いいなあと思ったことをノートに書く。 ③テーマに応じて、学年、学部で取り組めるようにする。又、各学級で「心の木」を作成する。</p>							